



古川七日町の完成イメージ

災害公営住宅入居募集案内説明会

日時 1月12日(日) 10時～、14時～
場所 市役所本庁舎北会議室2階
対象 東日本大震災により全壊、全焼または流失するなど居住する住家がなく、現在仮設住宅などに住んでいる人
 ※都合の良い時間に参加してください。

☎ 建築住宅課住宅管理係 ☎ 23-8054

市では、六団地百七十戸の災害公営住宅の整備をしており、平成二十六年度中に完成する予定で建設が進んでいます。災害公営住宅は、東日本大震災により住宅を失い、自力では住宅を確保できない人が、安価な家賃で入居できる住宅です。詳しくは市ウェブサイトを閲覧してください。

災害公営住宅入居募集案内説明会を開催します

【入居できる住宅の間取り】

世帯人数	1人	2人	3人	4人以上
1DK	○	○	—	—
2DK	—	○	○	—
3DK	—	—	○	○
3LDK	—	—	—	○

※車椅子対応の部屋もあります。

整備地域

- 1 供用開始予定
- 2 戸数(間取り)
- 3 住宅最寄りの施設など
 - (1)最寄り駅までの距離
 - (2)学区内小中学校までの距離
 - (3)その他

古川七日町

- 1 平成26年12月
- 2 30戸(1DK 5戸、2DK 15戸、3DK 5戸、3LDK 5戸)
- 3 (1)JR東北新幹線古川駅まで約1.2キロメートル
 (2)古川第一小学校まで約0.6キロメートル、古川中学校まで約0.8キロメートル
 (3)七日町宮城交通バス停留所近く、七日町通り沿い

古川駅東

- 1 平成26年9月
- 2 35戸(1DK 6戸、2DK 17戸、3DK 6戸、3LDK 6戸)
- 3 (1)JR東北新幹線古川駅まで約0.5キロメートル
 (2)古川第二小学校まで約1.1キロメートル、古川東中学校まで約1.1キロメートル
 (3)古川民主病院、ヨークベニマル古川店近く、宮城第一保育園隣接地

古川駅前大通

- 1 平成26年11月
- 2 35戸(1DK 6戸、2DK 17戸、3DK 6戸、3LDK 6戸)
- 3 (1)JR東北新幹線古川駅まで約0.8キロメートル
 (2)古川第二小学校まで約1.2キロメートル、古川東中学校まで約2.0キロメートル
 (3)市民会館、古川郵便局近く

古川十日町

- 1 平成27年4月
- 2 20戸(1DK 3戸、2DK 11戸、3DK 3戸、3LDK 3戸)
- 3 (1)JR東北新幹線古川駅まで約1.1キロメートル
 (2)古川第一小学校まで約0.9キロメートル、古川中学校まで約1.1キロメートル
 (3)古川十日町JRバス停留所近く、四季彩通り沿い

鹿島台鈴掛

- 1 平成27年2月
- 2 45戸(1DK 10戸、2DK 25戸、3DK 10戸)
- 3 (1)JR東北本線鹿島台駅まで約1.1キロメートル
 (2)鹿島台小学校まで約0.6キロメートル、鹿島台中学校まで約1.4キロメートル
 (3)鹿島台総合支所、市民病院鹿島台分院近く

田尻沼部

- 1 平成26年8月
- 2 5戸(2DK 2戸、3DK 3戸)
- 3 (1)JR東北本線田尻駅まで約1.0キロメートル
 (2)沼部小学校まで約0.8キロメートル、田尻中学校まで約1.3キロメートル
 (3)田尻総合支所、田尻総合体育館近く



古川駅東の完成イメージ

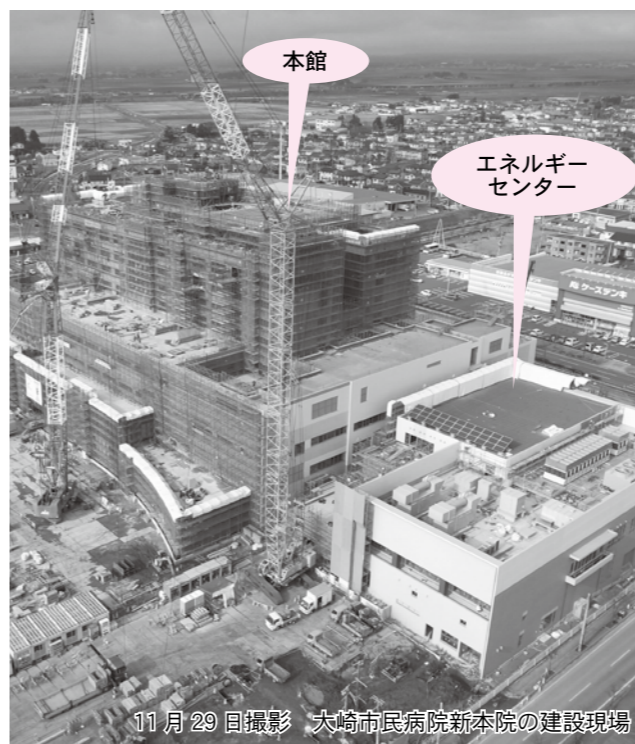
7月1日、外来診療開始予定!



大崎市民病院新本院 まもなく完成!

新しい大崎市民病院本院の建設工事は、平成26年3月末に完了する予定です。また、利用者の皆さんを温かく迎え入れる施設を目指し、平成26年7月の外来診療開始に向けて、関係者一丸となり準備を進めています。

☎ 大崎市民病院 ☎ 23-3311 建設に関すること：病院建設課 病院建設係
 開院に関すること：経営企画課 市民病院開院準備室



11月29日撮影 大崎市民病院新本院の建設現場

平成二十四年三月から古川地域穂波地区への移転新築が進められている大崎市民病院本院は、九階までの躯体工事が終わり、建物の仕上げの作業に取り掛かっています。現在、平成二十六年三月末の完成・引き渡しに向けて、順調に工事が進められています。病院の本館は、外来、救急、手術、入院など、県北の拠点病院としての機能を担い、利用者の皆さんにやさしい医療、質の高い医療の提供を実現するための建物となります。

【開院までの予定】

- 完成・引き渡し：3月末
- 竣工式：4月5日(土)
- 内覧会：6月中旬
- 引っ越し：6月28日(土)
- 外来診療開始：7月1日(火)

エネルギーセンターは、再生可能エネルギーの活用に対応するとともに、医療機能を三日間維持させるための非常用発電機を複数台設置するなど、省エネルギー性と防災対策を両立させる建物となっています。